

取組事例発表

綾川町人権・同和問題に関する全体教育

～綾川町様によるご講演～

株式会社富士クリーン(所在地：香川県綾川町、代表取締役 社長 馬場 太郎)は令和 5 年 8 月 2 日に綾川町役場にお越しいただき、人権・同和問題について社員教育を実施いたしました。

■ 綾川町内に関する調査結果報告について

毎月実施している全社朝礼にて、綾川町役場様にお越しいただき、2020 年度 綾川町人権・同和問題に関する住民意識調査の結果を踏まえた人権問題等について、ひとつひとつ丁寧に咀嚼頂きながら説明を受けました。その中で、調査結果から分かった意識の変化や認識の向上などがあることを知り、更なる相談しやすい体制づくり、働きやすい環境づくりを目指していくことの重要性をあらためて認識いたしました。

■ 当社の取組みについて

当社では、過去から年 2 回、人権問題に関する全体教育を実施し社員へ人権問題について正しい知識を学んでいただき、正しく理解することにより、知らず知らずのうちに誰かの人権を侵害することを防止するために取組んでいます。一方、最近情報として学んでいる「SDGs」でも、「誰一人取り残さない」社会を目指すべき国際的な目標として認識されています。しかし、「SDGs＝環境問題など」といった認識が少なからずあるのではないかと感じています。SDGs の目指す持続可能な社会には、そこで暮らす人々の生活も含まれています。さまざまな国で人々の生活を脅かしている人権問題の解決は、SDGs の目標達成には不可欠です。

当社では、持続可能な社会の実現のため、環境問題についても大切なテーマですが、人権問題についても理解を深めて参ります。そして、今後の地域発展に寄与する廃棄物処理事業を継続するために、思考や価値観に対する理解が年々深まっている社会情勢の中で、働きやすい職場環境やダイバーシティを推進する企業風土づくりに取り組んで参ります。



香川県・香川県人権啓発推進会議より



綾川町様によるご講演

本件に関するお問合せ先：

株式会社富士クリーン (087-878-3111) soumu@fujicl.com